



板橋区は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

令和7年度 第2回区長記者会見

9月16日（火）午後1時00分～
区役所南館4階 災害対策室



板橋区

目 次

令和7年度 第2回区長記者会見

1. 宿場のお寺で初公開！「いたばし文化財ふれあいウィーク 2025」開催・・・1
【生涯学習課、史跡公園担当課長】
2. 平和の尊さを後世へ。平和都市宣言 40 周年・・・3
【総務課】
3. ボローニャ市とともに歩んだ 20 年の軌跡・・・5
【文化・国際交流課、中央図書館】
4. 令和7年度一般会計9月補正予算（案）・・・7
5. インフォメーション・・・8

宿場のお寺で初公開！「いたばし文化財ふれあいウィーク2025」開催

事業概要



江戸名所図会 板橋驛

特別な文化財を期間限定で公開

板橋区では、区民の方が文化財に親しむ機会として、毎年10月から11月にかけて、「いたばし文化財ふれあいウィーク」を開催しています。期間中は地域の歴史や文化財に対する区民の理解を深め、愛着や誇りの醸成を目的に、通常は非公開の文化財を含めた特別公開を行っています。20回目となる今回は、かつて中山道の宿場として栄えていた板橋宿周辺の寺院に重点を置き、近年の調査により、明らかになった新規の文化財などを週替わりで公開します。

事業の内容



日曜寺山門 松平定信筆の扁額

板橋宿のお寺巡り

板橋宿は、江戸時代の日帰り観光ガイド「江戸名所図会」などにも紹介される名所で、お寺は見どころの一つとして賑わいました。今回は「板橋宿のお寺巡り」をテーマに、板橋宿周辺の5つの寺院で江戸時代から大切に伝えられてきた仏画・仏像などの文化財を特別公開します。

徳川將軍家一門の田安家が日曜寺に奉納した概ね3m×2mの大きな愛染曼荼羅、幕末に平尾宿の名主豊田家が観明寺に奉納した仏画、智清寺の豊臣秀吉にまつわる木下出世稲荷(御前立)はいずれも初公開です。

併せて、令和11年度に「板橋区史跡公園(仮称)」として開園の準備を進めている、「陸軍板橋火薬製造所跡(平成29年国史跡指定)」の一般公開も行います。

公開日には、ボランティアガイドや学芸員が、各文化財の注目ポイントや歴史的価値を解説します。

(連携事業)

郷土資料館展示「ようこそ中山道板橋宿へ！」

江戸時代、五街道の一つとして多くの旅人が行き交った「中山道」と江戸からの出発点「板橋宿」をクローズアップし、区立郷土資料館で収蔵品展を実施します。

本展では、板橋宿の様子を伝える絵図や調度品、旅人が携帯したアイテムなどを通して、江戸時代の旅の様子を紹介します。



きそかいどういたばしのえき けいさいえいせんが
木曾街道板橋之驛 溪斎英泉画

主管課・問い合わせ先

教育委員会事務局

生涯学習課長 池田 Tel.3579-2630

史跡公園担当課長 品田 Tel.3579-2164

実施の背景・目的

文化財の保護と継承

今回の特別公開の中心となるのは、令和3年度から4年度にかけて新規に登録された区の文化財です。これらは、板橋宿の寺院や寺院を信仰する人々によって、江戸時代から現在まで護り伝えられてきました。

こうした文化財からは、江戸時代の人々が板橋宿の寺院に寄せていた信仰や、寺院と築いていた関係など、板橋宿ならではの多彩な信仰文化を知ることができます。貴重な文化財を現地で公開し、過去と現在の繋がりを感じ、板橋宿の歴史や特色を楽しく学ぶ機会を提供することで、文化財の保護と継承、ひいては区民の郷土への愛着を育んでいきます。

【板橋地区の公開する主な文化財と日程】

今後のスケジュール

④智清寺 11/8・9・15・16

木下出世稲荷(御前立)

⑤日曜寺 11/15・16

愛染曼荼羅(日曜寺田安家奉納仏画のうち)

⑥文殊院 11/22~24・29・30

飯田静の碑、閻魔堂、子の権現

①国史跡 陸軍板橋火薬製造所跡 10/4

②東光寺 10/11~13・18・19

東光寺寛文二年庚申塔
東光寺石造地藏菩薩坐像及び台座

③観明寺 10/25・26、11/1~3

観明寺豊田家奉納仏画(釈迦十六善神図、仏涅槃図)



【その他の公開する文化財の日程】

●旧粕谷家住宅(赤塚地区)「古民家で楽しむ秋の一日」11/1 ●茂呂遺跡(上板橋地区) 11/3 ●松月院(赤塚地区) 11/8・9

平和の尊さを後世へ。平和都市宣言 40 周年

事業概要



平和祈念像

平和都市宣言40周年

板橋区は戦争による惨禍を繰り返さないため、板橋区平和都市宣言を昭和60年1月1日に行い、今年で40周年を迎えました。

また、戦後80年の今年も、戦争を知らない若い世代の方が平和の尊さを知り、考え、行動できるよう、ピアノコンサートや映像制作などの新しい形を通して、「平和の心」や「戦争の悲惨さ、平和の尊さ」を伝えていきます。

事業の内容



平和絵画・原画展の作品

平和を誓う

1 「平和絵画・原爆展」の開催(8月)

小中学生が描いた「戦争と平和」に関する絵画・ポスターの優秀作品や戦災関連資料などを区役所と赤塚支所において、展示しました。

2 平和の旅・平和のつどい(8月・11月)

区立中学生の代表生徒が、毎年広島及び長崎で行われる平和記念(祈念)式典に参加しています。今年も式典参加に加え、被爆体験講話や原爆資料館の見学などを8月に実施しました。

11月には、平和都市宣言を記念した「板橋平和のつどい」を開催し、平和の旅に参加した中学生が現地で学んだ貴重な経験や平和への想いを自らの言葉で綴った感想を発表します。

また、板橋区出身の国際的ピアニスト・佐野優子さんが世界各国の活動で体感した平和の意義についてのトークや平和を象徴した楽曲のコンサートを行い、平和の尊さを共有します。



広島平和の旅の様子

3 映像公開(11月～)

区内の遺構や文化財、空襲や戦後復興期の体験談等を紹介する映像を制作します。映像は平和のつどい及び区公式 YouTube で公開するとともに、小中学校の平和学習などで活用を図り、戦争を知らない世代へ平和の尊さを紡いでいきます。



長崎平和の旅の様子

※「平和絵画・原爆展」及び「平和の旅」は8月に実施済みです。

実施の背景・目的

忘れないあの日のことを。

戦時中、区は、1944年12月3日に最初の空襲に見舞われました。そこから1945年の終戦までに計17回の空襲があり、500人を超える方が亡くなったとされています。近年、戦争体験者の高齢化により、これまで語り継いできた平和の尊さが途絶える危機が迫っており、これを絶やさず語り継ぐ重要性がさらに高まっています。

そこで、特に戦争を経験していない世代に対し、この世界に生きる者として平和の大切さを考え、次世代へ繋げていく事業を継続的に実施していきます。



平和の灯(板橋区平和公園内)
戦争によって犠牲となられた人々の冥福を祈り、恒久平和と核兵器のない社会を願い、点火しています。
火は、広島市平和記念公園の「平和の灯」と長崎市平和公園の「誓いの火」を採火し、合わせたものです。

今後のスケジュール

令和7年11月10日 平和のつどい・映像公開

令和8年3月上旬 東京都平和の日「平和展」



ボローニャ市とともに歩んだ20年の軌跡

事業概要



いたばしボローニャ絵本館

ボローニャ市友好都市交流協定締結20周年

板橋区は、イタリア・ボローニャ市との友好都市交流協定締結20周年を記念し、板橋区とボローニャ市のつながりや交流のあゆみについて紹介する展示イベントを実施します。あわせて、区役所1階レストランでイタリア・ボローニャ市にちなんだ限定メニューを販売します。

「絵本のまち板橋」を形成してきた、交流のあゆみを振り返り、今後も持続的な相互の文化的・技術的発展をめざし、友好交流を推進していきます。

事業の内容



協定締結周年ロゴデザイン

歴史をめぐり、新たな1ページへ

1 パネル展・スタンプラリー(実施中)

20年の歳月を経て築かれたボローニャ市とのつながりをテーマにしたパネル展を、区役所と区立中央図書館の2か所で開催します。

それぞれの会場にあるスタンプを押すと1枚の協定締結周年ロゴデザインが完成するスタンプラリーを実施します。

2 ボローニャ市を感じる限定メニュー販売

板橋区役所1階の「レストランほっと」で、イタリアやボローニャ市を感じられる期間限定メニューを数量限定で販売します。

メニューは4種類で、ボローニャ風ポークカツレツ、チキンカチャトラ、ボロネーゼ、ボローニャ風ラザニアがあり、2日ごとに入れ替わりで味わうことができます。(全品税込780円)



ボローニャ風ポークカツレツ

主管課・問い合わせ先

区民文化部 文化・国際交流課

課長 高田 Tel3579-2016

教育委員会事務局 中央図書館

館長 山田 Tel6281-0292

実施の背景・目的

絵本をきっかけに両都市の繁栄・発展に

板橋区とボローニャ市との交流は、1981年にボローニャ国際絵本原画展を板橋区立美術館で開催したことをきっかけに始まりました。その後、1993年から毎年絵本の寄贈を受け、いたばしボローニャ絵本館では、これまでに寄贈された絵本を中心に約110か国、約80言語、約3万3千冊を所蔵しています。2022年には区立中央図書館とボローニャ市立サラボルサ児童図書館が姉妹図書館となり、交流が更に活発化し、関係がより一層深まりました。今回の事業は、区とボローニャ市のこれまでの交流のあゆみを振り返るとともに、区民の方に両都市の文化や魅力をより身近に感じてもらうことを目的としています。協定締結20周年を機に両都市間の友好関係がさらに深まり、より一層交流が促進されることで、お互いにめざす新しい価値の創出やさらなる魅力発信を通じた発展に繋がっていきます。



ボローニャ市長来訪(令和5年度)



ぬいぐるみおとまり会(連携事業)

今後のスケジュール

1 パネル展・スタンプラリー

区立中央図書館 9月9日(火)～9月24日(水)

区役所1階 イベントスクエア 9月16日(火)～9月26日(金)

2 限定メニュー販売

区役所1階「レストランほっと」 9月16日(火)～9月26日(金)

「イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」ボローニャ市を訪問し、交流開始
が区立美術館で初開催



1981年



1989年



1993年

いたばしボローニャ子ども絵本館を開設
(現在のいたばしボローニャ絵本館)



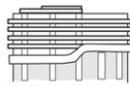
2004年

2005年



ボローニャ市と
友好都市交流協定締結

2021年



中央図書館リニューアルオープン及び
いたばしボローニャ絵本館の併設

2022年



中央図書館とサラボルサ児童図書館が
姉妹図書館となる

2025年



協定締結20周年記念

令和7年度一般会計9月補正予算(案)

主管課・問い合わせ先

【補正予算全般】

政策経営部参事 大森 Tel.3579-2030

【事業担当所管課の確認】

広聴広報課報道係 Tel.3579-2025

避難所用テント配備事業



配備予定テント(イメージ)

※実際に購入するテントと異なる場合があります。



東京都と合同で実施した避難所開設・運営訓練(令和7年2月24日実施)の様子

避難所での生活空間確保に向けた取組

避難所において、生活空間の狭あい化や避難生活の長期化により、プライバシー確保や避難者の健康維持が困難になることが課題となっています。

この度、誰もが不安やストレスなく安全に過ごせる避難所をめざし、補正予算により、区立小・中学校など全77か所の避難所にテントを配備します。

※正式決定は補正予算(第2号)議決後

配備予定内容

配備予定数:4,000張

主な規格

- (1) 概ね 2.1m×2.1m×高さ 1.8m のサイズで、ワンタッチで組み立て・コンパクトな収納が可能なもの。
- (2) 換気・安全管理のため、屋根の開閉または着脱が可能で、車いすで出入りが可能なもの。

スケジュール

拠点倉庫へ令和8年3月までに配備。

その後、順次各避難所へ配備。

〈問い合わせ先〉防災危機管理課長 森 Tel.3579-2112

令和7年度東京都板橋区一般会計補正予算(第2号)案

計96億7,500万円

【事業項目(抜粋)】

- 避難所用テントの配備(前述)
- 地域センター等物品更新
- ハイライフプラザ物品更新
- 公共下水道整備費(増額)

※本補正予算案は、令和7年第3回東京都板橋区議会定例会に上程し、審議予定です。

開催予定のイベントについて

親子で体を動かしてつながるコミュニケーション

#平暮らしキャラバン

高島平地域のまちづくり推進の一環として、板橋区・UR 都市機構・東京都公園協会の共催により、旧高島第七小学校を活用したイベントを開催します。足で蹴って進むランニングバイクのレース「高島平カップ」や、スポーツ体験、アウトドア体験など親子で体を動かして楽しめるコンテンツが盛りだくさんの内容です。(入場料無料・一部コンテンツ有料)

コンテンツ

ランニングバイクレース「高島平カップ」(※)、
スポーツ体験、アウトドアワークショップ、むかし遊び、
キッチンカー出店、ステージパフォーマンス、
りんりんちゃん、あかつっかちゃんグリーティング など

※高島平カップは、事前申込制です。

日時: 9月27日(土) 9:00~16:00

場所: 板橋区旧高島第七小学校

<問い合わせ先> 高島平まちづくり推進課 3579-2183



ランニングバイクレース



ピククルボール

みんなでやるから楽しいスポーツイベント!

スポーツフェスティバル・ユニバーサルスポーツ体験会

●スポーツフェスティバル

涼しくなる秋に、どなたでも楽しめる体験型スポーツイベントを開催します。全26種30ブースの多彩なスポーツが集結し、家族や友人と一緒に、普段とは違うスポーツの魅力を体験できるイベントです。

日時: 10月4日(土)、5日(日) 10:00~16:00

場所: あずさわスポーツフィールドほか

●ユニバーサルスポーツ体験会

板橋区では、障がいの有無や年齢を問わず、誰でも参加できる「ユニバーサルスポーツ」を推進しています。その一環として、ユニバーサル野球やデフサッカーなど約15種類のスポーツが体験できる大規模なスポーツイベントを開催します。さらに、板橋区スポーツ大使の参加を予定しており、アスリートと一緒にスポーツを体験できる貴重な機会となります。

日時: 10月12日(日) 10:00~15:00

場所: 上板橋体育館

<問い合わせ先> スポーツ振興課 3579-2651・2652



バスケットボール



ボッチャ

昨年度来場者数は40万人！ 第54回 板橋区民まつり



区民まつり恒例の「阿波おどり」



親子で触れ合える「絵本のまちひろば」

掘って食べて、野菜で元気に！ 第48回 板橋農業まつり



まつりのシンボル「野菜宝船」



収穫体験の様子

第54回板橋区民まつりを10月18日(土)・19日(日)の2日間にわたり開催します。

今年のテーマは「人とまちをつなぐ、緑と文化の輝くまち板橋」です。親子で賑わう「絵本のまちひろば」や、阿波おどり・みこしなどの「おまつりひろば」の演目、板橋区と交流のある都市をはじめとする、100を超える出店がまつりを盛り上げます。

日時:10月18日(土) 11:00~17:00
(おまつりひろば 12:00~16:30)
19日(日) 9:00~16:00
(おまつりひろば 10:00~16:00)

場所:グリーンホール前道路及び周辺(文化会館、大山公園、グリーンホール、板橋第一中学校、板橋第一小学校、日本たばこ産業駐車場、都税事務所前、健康長寿医療センター敷地)

<問い合わせ先>くらしと観光課 3579-2251

区内の農業に触れ合い、楽しんでもらうことを目的として、「第48回板橋農業まつり」を開催します。オープニングパレードでは、大根・白菜・キャベツなど約15種類、総重量1.5トンの野菜が積まれた、農業まつりのシンボル「野菜宝船」が登場します。積まれた野菜は宝船の展示終了後、「お宝分け」として無料配布されます。全5つの会場で、区内産農産物の販売や、大根や人参の収穫体験、けんちん汁の無料試食会など大人も子どもも楽しめる毎年大人気の催しです。

日時:11月8日(土) 11:30~16:00
9日(日) 10:00~15:30

場所:赤塚体育館通り、赤塚体育館、下赤塚小学校(※)、
農業体験農園、赤塚支所(※)

事前申込制:「お宝分け」、「大根・人参収穫体験」「けんちん汁の無料試食会」
※例年と会場が異なります。

<問い合わせ先>赤塚支所 3938-5114

ものづくりの力で、地域と未来をつなぐ 第29回 いたばし産業見本市

区内の製造企業が集い、優れた製品や技術をPRする、区内最大級のビジネス展示会「いたばし産業見本市」を3日間にわたり開催します。昨年度は100企業が集結し、来場者数は3千人を超えたイベントです。

1日目と2日目は「ビジネスデー」として、講演やセミナー、出展者同士の交流を通じて、区内企業のビジネスネットワークの強化と拡大を支援します。3日目は「パブリックデー」として、主に小中学生に向けて区内のものづくりを体験・体感できるワークショップなどを行い、製造業の最前線にいる方々から普段得られない貴重な話をお聞きいただけます。

日時: 11月13日(木)10:00~17:00 ビジネスデー

11月14日(金)10:00~16:00 ビジネスデー

11月15日(土)11:00~17:00 パブリックデー

場所: 植村記念加賀スポーツセンター

<問い合わせ先> 産業振興課 3579-2193



産業見本市パンフレット



パブリックデーの様子(R6)

選手にエールを送る！

くらしとともに知るデフリンピックー板橋区オリジナル展示ー

東京2025デフリンピックが11月15日(土)から26日(水)まで開催されます。板橋区は開催に合わせ、本大会に出場する板橋区スポーツ大使の仲井健人選手の活躍の紹介と聴覚障がいの方への理解促進を目的に、板橋区役所1階で展示イベントを開催します。仲井選手のユニフォームや等身大パネルの展示のほか、家の部屋をイメージした空間に、聴覚障がいの方が実際に使用している「振動式目覚まし時計」や「光で知らせるインターホン」などの体験展示を設置します。

また、10月30日(木)は、東京2025デフリンピック PR カーを板橋区役所で迎え、本大会の機運醸成を図ります。

日時: 11月17日(月)~28日(金)

場所: 区役所1階 イベントスペース

<問い合わせ先> 広聴広報課 3579-2025



東京2025デフリンピックポスター
(c)東京都



板橋区政策経営部広聴広報課 〒173-8501 東京都板橋区板橋二丁目 66 番 1 号 TEL03-3579-2025 FAX03-3579-2028